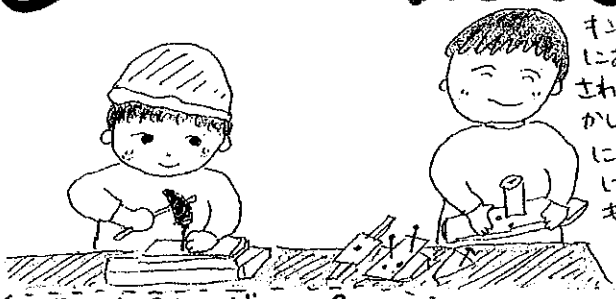
こびとのおうちえんLetter 10月号

令和元(2019)年10月1日発行　第105号



キンモクセイがいいにおい。秋風がさわやか。体を動かしたい季節。栗がいっぱい落ちてるところには、もう何回もおさんぽしてる。けいドロは、けっこうやりにくいで、よりおもしろくなってる。

紙の玉をたくさん作って玉入れも楽しんだ。もり上がった。キッチンの子さんも参戦。おりにわでのごっこあそびもより細かな設定になってきてておもしろい。おだやか。おいしいものたくさん作ってたべてだった9月。今月は何してすごすかな!

10月のお母さんグループ

29日(火) 13:00～15:00
場所：大野地区老人作業所
内容：Iメッセージ、理解メッセージ
※参加される方は、事前にご連絡下さいね。当日券OOもOKです。

キッチンスタッフより

朝一番のモーニングミーティング。みんなの元気で大きな歓声が響き渡り、それはそれはとても気持ちがいいほど。大きな声を出すっていいですね! 私にとってもいい時間です。ゆっくりではありますが、子どもたちとの距離も近くなっている様に感じて嬉しく思っています。お食ごはんを一緒に食べていて驚くこともしばしば。あじの塩焼きの日では、年少さんも自分でほぐして食べられるし、丸ごと全部食べられる子も!!

子どもたちと接する中では、自分のあり方なども問われるなと感じ、時折どのような声掛けをしたらよいのか迷うこともありますし、自分の状態によるところも大きいかと思います。

家でもまだまだ子育て真っ只中で、日々の細かい出来事をあげるときりがありませんが、子どもの成長はあっという間。最近は改めて、ありのままのその子を受けとめ、心に寄り添うことの大切さを感じ、自分も機嫌よくいることや子どもを信頼することにチャレンジしています。そして子どもと共に自らも成長していきたいなと思っています。

先日のひかるからのニュージーランドからのお便り、大草原とたくさんの牛が目に浮かび、とても楽しい様子でこちらまで嬉しくなりました。

おうちえんの周りでは栗やイチジクも実り、気持ちのいい季節になってきました。外にたくさん出て、この秋を楽しみたいです。

浴 洋子

おたんじょうびおめでとう!!

25日 はら みと ちゃん (6さい)

28日 たてばたけ ちさ ちゃん (5さい)

ありがとうございます

ひさとのおじいちゃん(金子木やすまさん)より、絵本2冊をいただきました。新美南吉「ごんぎつねのかえる」「げたはけるの絵は、画家でいらっしゃる金子木さんが描いています。

10月のスタッフプラン

・しいかり

9日(水) おべんとうの日

☆馬島であそぼう

※おべんとうの準備をおねがいします。船代往復160円もよろしくお願いします。

くるみのコーナー

おうちえんにきて、半年がたつ。毎日元気でやれている1つの理由として、ここには『評価』がないからだと思っている。私の場合、よっこにどう思われるか、あっおさんにどう思われるか、などを気にすることなく、思いきり、自分がどうかで動いている。そして、もし何か都合がわるければ、その場で言ってくれるだろうし、その場がムズカシければ、スタッフのふりかえりで伝え合えると信じている。また、ほめられたいとか認められたい、とかも、思わない。その日その日の自分の実感でしか、本当の意味で自分を満たすことはできないし、"たのしい"も、"つまらない"も、"残念"も、"うれしい"も、どんな1日であれ、自分の1日であり、尊いんだよなぁ…と思っている。

かく言う私も、子どもの頃から、「勉強ができる私」「スポーツがとくいな私」「お手伝いができる私」と、評価を求めて生きていた。ずっと他人からどう思われるかを気にしていた。徳島のTOECに出会い、社会のレールから転がりおちるようにして、自分を見つめながら、旅をしながら、私は私を生きようと思えるようになった。そして今、ここにいる。

おうちえんの子どもたちは、私が30年かけて学んできたことをいともたやすくやっている。もちろん「見て見て」「ほめて!」と訴えてくることはあるけれど、その「ほめられたい」の奥にある実感(できてうれしい!とか)も一緒に感じたいなぁと思っている。あらゆる場所で評価があふれている現代社会の中で、私は「おうちえん」って本当にすごい所だなあと思っている。

幼少期、評価にふりまわされることなく、人からどう思われるかなんて気にしないで、好きにおやり!と願っている。そうして見える景色を、感じる気持ちを、一緒に見て感じて、大切にしたいなあと思う。

北出 絵里子

よっこのちょこっとおうちえん日誌 ～日々の あれこれ～

ブルーベリーとり
ろくだい「あついのがあまいよ。」
(おひさまがいっぱいあたってるから。)
(9/6)

るい おひるごはんのひじき煮を食べながら、
「ひじき、ぬれたかみのもみたいー。」
(9/25)

あらた おひるごはんで てんこのとなりにすわれなくて落ちこんでる いつきをみて、
「いつきは、てんこのとなりがよかったんやなぁ。」
と、ポツリと。(9/13)

秋の風になり、晴れていても、プールは、もう寒い。なので、最後宣言をした。今日もうめたい。でも、プール好きのいつきみとてんこほのかちさは、やめたくないのだった。よく泳いだ。とんだ。美しかった。時々あがって体をあたためて、またもどってくる。しおりもプールたのしんでいる。さいごの5分でもも来た。最後のプールは、めっちゃ大事にしっかり終われた。てんこが「あー、すっきりしたー!」って。「思い出の夏だったー」って。清々しかった。(9/25)

室積の海さいご。しおりは、はじめて一緒に行く。どんなかんじかなーと思ってたら余裕でじゃぶじゃぶ泳ぎだす。深いとこも平気。けっこうなキョリをすきなように泳いでる。くるみが、ももやほのかとなげている!そしたら、しおりも近づいていき、「やって」といってくるみにことばしてもらってた。何回も。みらいが「あさひがかおをつけてるよ。」みると、あさひがはじめて海の中にかおをつけてる♪
くるみとカヤックにのっていき外海でおりてみとろくだいつばめが泳ぐ。海の中みて、「水族館みたいー!」いつきもプール中からおりて泳ぐ。こうたが、たけるとサザエを見た。とおしえてくれた。
私はちさとあこと一緒にテトラのはしっこの深いとこへいって海の中を見る。ちさもあこもゴーグルでのぞいて海の中を見るのに夢中。ベラやふぐがよく見える。うれしいーー。
ちさが「もじゃもじゃの中にさかな!」とさけぶ。海そうの中にさかながいるのをずっと見てた。(9/11)

おさんぽで神社の鳥居の横を通る時、こまいぬを見て、よっこが「あ」と「うん」の口だねーって言ったら、てんこ「あっ!じいちゃと見ついった!っていうときの顔とうーんって考えている顔だね。」(9/18)

しおり H.Mで元気にジャンプ。手をとって高くとぶ。くりひろい。ずっとたのしそう。るいとさんぽ。
「しおちゃん、母さんがだいすきなんよ。」
「しおちゃん、おっこもだいすきよ。」
う、うれしい♡ 私はモテないので しおりが早くも心ひらいてくれているのがしかも さらりと言ってくれるのが幸せだったな。(9/26)

お願い

県の立入調査時、3才児健診を受診後の母子手帳のコピーをもらっておくように指導がありましたので、現年中・少さんで未提出の方は、提出していただくようよろしくお願いします。

―――――の様子をおしらせします。

9月はこんなことしました。

- カレー作り
- おかまでごはんたき
- ところてん作り
- プール(9/25終)
- しそ天ぷら作り
- ちちんぽジャム作り
- パンケーキをやく
- 白玉だんご作り
- ためぬきさがし
- むかごさがし
- お花屋さん
- 栗クリーム作り
- 川で釣り
- 玉入れ
- すもう
- 忍者ごっこ
- おみこしごっこ
- ブルーベリー狩り
- くりひろいさんぽ
- ころころドッヂボール
- ぴょんぴょんおにごっこ
- 黒岩峡であそぶ
- 室積の海であそぶ

etc…